

近畿学生メディカルラリーによる医療系学生の意識変化と未来の人材育成の可能性

1. 研究の対象

2024 年 9 月 21 日に開催した第 1 回近畿学生メディカルラリーに参加した学生のうち、参加前アンケートおよび参加後アンケートに回答した医療系学生のアンケート結果

2. 研究目的・方法

近年の高齢化の進展に伴い、社会保障費の増大という経済的課題に加え、予防や医療、介護における人的・物的資源の需要増加を認めます。これにより救急医療の負担は増加しており、提供される医療の質への影響が懸念されます。この状況に対応するためには将来の医療を担う人材育成が喫緊の課題となります。人材育成の方法としてシミュレーション教育が注目されており、メディカルラリーはチーム医療や多職種連携を学ぶ貴重な機会となります。

本研究の目的は、第 1 回近畿学生メディカルラリーへの参加が、医学生や看護学生、救急救命士養成課程の学生に対して、救急医療に関する認識や多職種連携に対する理解にどのような影響を与えたのかを検討することです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では第 1 回近畿学生メディカルラリーで取得した参加前アンケートおよび参加後アンケートを利用させていただきます。利用させて頂く情報は次のようなものです。

「救急医療への興味」「他職種の役割や知識・技術の理解」「他職種との連携の必要性」における参加前および参加後アンケート結果

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

地方独立行政法人 りんくう総合医療センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについてメディカルラリー参加者にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも参加者に不利益が生じ

ることはありません。

研究責任者/代表者

〒598-8577 大阪府泉佐野市りんくう往来北 2-23

りんくう総合医療センター 救命診療科 中尾彰太

TEL:072-469-3111